

JOYO BANK NEWS LETTER

平成 29 年 8 月 3 日

株式会社 常陽銀行

TKCフィンテックサービスとのAPI連携の開始について

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、株式会社TKC（社長 角 一幸）が提供するフィンテックサービス「銀行信販データ受信機能」と、当行の法人向けインターネットバンキング（以下「法人IB」）のAPI連携を開始いたしますので、下記のとおりお知らせします。

API連携の実現により、法人IBをご利用のお客さまは、法人IBのIDやパスワードをTKC財務会計システムに登録することなく、より安全にTKCフィンテックサービスをご利用いただくことができます。

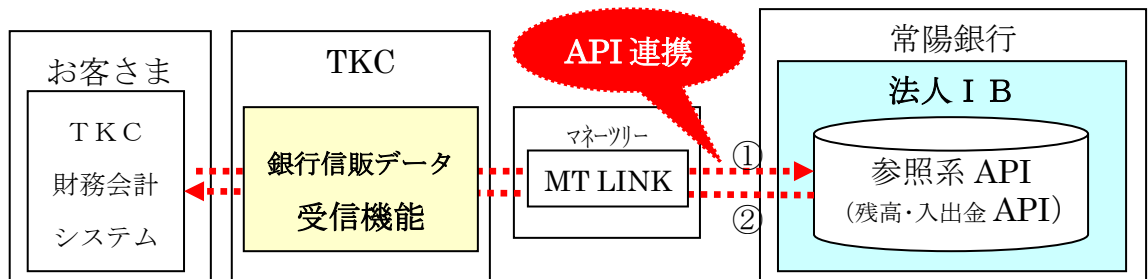
当行は、今後とも、API連携によるオープン・イノベーションを推進し、安心・安全な環境のもとで法人のお客さまに最適なサービスを提供してまいります。

※「API（アプリケーションプログラムインターフェース）連携」とは、異なるシステム等のAPIを接続して、相互のシステムに保有するデータを自動的に連携することをいいます。

記

1. API連携の概要

TKCの「銀行信販データ受信機能」から、①マネーツリー株式会社が提供する「MT LINK」を介して法人IBのAPIに接続し、②法人IBのAPIから預金データを取得してTKC財務会計システムに取り込みます。



※「MT LINK」は、マネーツリー株式会社が金融機関のサイト等から自動的に口座の取引明細情報などの金融データを取得し、提携企業に提供するアグリゲーション・プラットフォームサービスです。

2. お客さまのご利用メリット

法人IBのIDやパスワードを事前に登録することなく安全かつ正確に預金データを取得し、TKC財務会計システムへ自動的に取り込めるため、仕訳事務の効率性や正確性が向上します。

3. 連携開始日

平成 29 年 8 月 7 日（月）

以上



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

- ① A P I やサービスの技術向上に向けたA P I 連携の技術検証
- ② 新たなA P I の活用方法やA P I 連携サービスの研究
- ③ A P I 連携サービスの利用促進